



# CISJ NEWS

A Publication of the Clinical Implant Society of Japan

August 2013

## ご挨拶



一般社団法人  
日本インプラント臨床研究会  
会長  
井 汲 憲 治

### 創立40周年を前にして

会員の先生におかれましては、ますますご健勝のこととおよろこび申し上げます。

本会は昨年暮れに一般社団法人へと移行し、組織や運営、会計の大きな改編が行われました。一般社団法人格を持つ団体として、社会的な認知度が大きくなると同時に、多くの面でその責任も大きくなりました。

本会は日本口腔インプラント学会の指定研修施設として2番目の規模を誇る組織であります。社会的に要求される安全で適切なインプラント治療を研鑽する場であるばかりでなく、日本のインプラントの臨床を正しい方向に牽引していく個のパワーを有する会員の先生方が在籍している場であるとも感じます。

ところで、4月7日の新人発表会においては、昨年認定講習会を受講されたほとんどの先生がケースプレゼンテーションを行い本格的に我々の仲間となりました。また、4月20日には今年度の認定講習会が開講し、32名の受講生が研修会員として入会して、インプラントの専門医のための研修をスタートしました。

会員診療所所属の歯科衛生士を対象としたインプラント専門衛生士育成コースが昨年スタートしましたが、本年度は関西支部においても東京と併せて開催されており、参加した衛生士の方々から“わかりやすい”との好評を得ています。7月には、毎年の風物となった熱海での発表研修会があります。

このように、多岐にわたっての研鑽の場である本会は、来年創立40周年を迎えます。これは、創立時から、本会のためのみならず、日本におけるインプラントの臨床の発展のために活躍された諸先輩の先生のご努力・先見のみの賜物であると思います。そんな記念の年を迎えるにあたり、来年4月19日(土)、20日(日)には、東京ミッドタウンにおいて、日本内外から著名な先生を演者としてお招きして大規模な記念事業を行います。

インプラントを専門に扱う日本で最も歴史と規模を有する施設として、現在400名超の先生方全員にご参集いただければと考えております。来年4月の東京ミッドタウンは今から予定しておいていただくようお願いいたします。